

# 標識撤去工の作業手順

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業内容の確認</li> <li>作業人員の確認</li> <li>保護具の確認</li> <li>使用機械、資材、工具の点検</li> <li>埋設物の試掘確認</li> <li>規制内容の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示書の内容確認</li> <li>安全打合せ書による。</li> <li>作業別安全チェックシートの活用。</li> <li>作業車の安全装置の確認</li> <li>KY活動</li> <li>条数深さの確認し立ち会いを行う。</li> </ul>
標識撤去工	<ul style="list-style-type: none"> <li>高所作業車を使い、標識の撤去を行う。</li> <li>支柱を抜く際は、支柱の根本へワイヤーを掛けクレーンを使用してゆっくり引き抜く。引き抜いた後、穴が崩れない様、注意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業車の設置は、平坦な場所に必ず敷き板を使用しアウトリガーを成るべく一杯まで張り出す。</li> <li>クレーン作業中は、吊り荷の下に入らない。</li> <li>有資格者による、機械作業を行う。</li> <li>積載荷重の確認をする。</li> <li>高所で使用する道具には、落下防止を行う。</li> <li>安全帯の確実な着用</li> </ul>
後片づけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用した道具、機材、撤去した材料等は、トラックに積み込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場に道具等の忘れ物がないように行う。</li> </ul>

作業編成(標準)		機 材		資 材		安全器具・保護具	
		インパクト	ラジエツト			ヘルメツト	
		安全帯				反射(自発光)チョッキ	
		発電機				警笛	
		スコツプ				粉塵マスク	
		ワイヤー				保護メガネ	
		シャツクル				安全帯	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

## ■注意事項(共通の指導事項)

- 安全帯を必ず使用する。
- 作業に合った保護具を使用する。
- 有資格者による、機械作業を行う。
- 規制内の車輛誘導は、必ず行う。
- 吊り荷の下に入らない。
- 手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 7.一人作業の禁止**